



大都クリーン株式会社

2023 年度 環境経営レポート

(対象期間: 2023 年1月1日～ 2023 年12月31日)



発行日: 2024年2月27日

目 次

項 目	ページ
1. あいさつ	1
2. 環境経営方針	1
3. 組織の概要	2
4. 事業・製品の紹介	2
5. 環境経営組織図及び役割・責任・権限表	3
6. 許可の内容、産業廃棄物処理フロー等	4
7. 主な環境負荷の実績	6
8. 環境経営目標及びその実績	6
9. 環境経営計画の取組結果とその評価	6
10. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟等の有無	9
11. 緊急事態対応訓練	9
12. 代表者による全体の評価と見直し・指示	10
13. これまでの環境活動の紹介	10



□ごあいさつ

私共、大都クリーン株式会社は昭和39年の創業時より地域社会と密着した廃棄物コーディネートを図ってきました。一般廃棄物業者としては日本で初めて天然ガス収集車の導入や、太陽光発電（30kW／日）の導入も実施してきました。常に時代の流れを先取りし地域社会とともに育ってきた弊社は、限りある資源の有効利用・環境負荷の低減・エコロジーな経済性の3項目を基本の柱とし、EA21を活用して次世代へと自信をもって引き継げる持続可能な取り組みをこれからも実施してまいります。

環境経営方針

<環境経営理念>

(1) 経営理念

- 私達は、廃棄物の収集運搬処理を通して、地球環境に貢献する事に努めなければならない。
- 私達は、廃棄物の収集運搬処理を通して、顧客一人一人のニーズを常に考え、質の良いサービスを提供し、顧客企業に満足頂くよう努めなければならない。
- 私達は、常に情報を収集し、常に技術の向上に努め、各個人の経験を皆のものとし、すべての社員が努力の天才になるように努める。
- 私達は、企業を成長の場と考え、知識と技術と情報を持って、絶えず何が必要であるか、何を成し実行するべきかを常に追求する努力家集団となろう。
この努力を継続しえない人は私達の仲間ではない。

(2) 環境経営方針

大都クリーン株式会社は、廃棄物収集運搬処理業務及び付帯サービスの関連業務を通して、顧客が安心して任せられる企業を目指し、地球環境の保全と、次世代に自信のある環境を残す為、エコアクション21環境経営システムを構築し、それを継続的に改善しながら実施することで地域社会と地球環境に貢献することとします。

1. 事業活動に置いて、環境に及ぼす影響を評価し、環境目的・目標を設定し、見直しを行うことにより、省資源・省エネルギーとする継続的な改善に努める。
2. 環境関連の法規制及び当社が同意するその他の要求事項を遵守し、地球環境に対する汚染の予防に努める。
3. 地球環境問題の研究に取り組むことの社会的意義を十分理解し、業務に取り組めるよう全社員と関連して働くすべての人への環境負荷低減への教育・訓練を実行し地球環境への意識の向上と周知を図る。
4. この環境方針は広く一般に公表する。

<環境保全への行動指針>

1. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
2. 事業所や車両の省エネに努めます。
3. 自社の廃棄物の削減や受託廃棄物の再資源化に努めます。
4. 適正な利用により水使用量の削減に努めます。
5. 洗浄剤や殺菌剤など適正管理に努めます。
6. 地域や関係団体の環境活動に積極的に参加します。



制定日：2019年10月1日

代表取締役 木村 修市

□組織の概要

(1) 名称及び代表者名

大都クリーン株式会社
代表取締役 木村 修市

(2) 所在地

本社 大阪府大阪市生野区巽東4丁目10番40号
東大阪営業所 大阪府東大阪市洪川1丁目16番12号
八尾営業所 大阪府八尾市跡部北の町2丁目1番32号205号室
第一車庫 大阪府東大阪市洪川2丁目79番1号
第二車庫 大阪府東大阪市洪川2丁目81番1号
第三車庫 大阪府八尾市跡部本町1丁目33番1号
第四車庫 大阪府大阪市生野区巽東4丁目8番20号

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 営業部長 藤江 純 TEL:06-6758-5555
担当者 横平 和希

(4) 事業内容

一般廃棄物・産業廃棄物の収集運搬業、資源回収業

(5) 事業の規模

法人設立 平成7年12月1日
資本金 4000 万円
売上高 25000 万円

元工高

23000 万円

	本社	東大阪営業所	八尾営業所	第一車庫	第二車庫	第三車庫	第四車庫
従業員	29 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名
延べ床面積	216 m ²	51.41 m ²	21.4 m ²	243.36 m ²	59.6 m ²	45.97 m ²	27.57 m ²
受託した産業廃棄物の処理量							
一般廃棄物収集運搬量	1,173 t		うち再資源化量		0 t		
産業廃棄物収集運搬量	271,999 t		うち再資源化量		0 t		
資源物収集運搬量	16 t		うち再資源化量		16 t		
	t				t		
車種	台数		備 考				
2tパッカー車	3 台						
3tパッカー車	1 台						
3.5tパッカー車	7 台						
2tダンプ	1 台						
3tダンプ	1 台						
4tダンプ	1 台						
軽車両	3 台						
合計	17 台						

(6) 事業期間1月～12月

□認証・登録の対象組織・活動

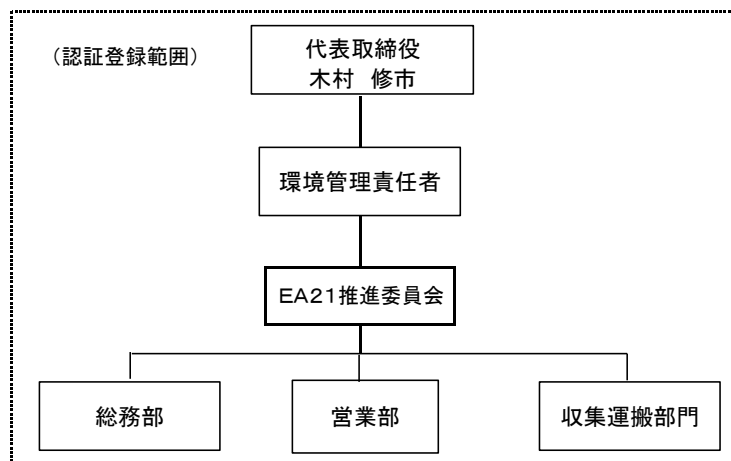
登録組織名: 名称及び代表者名 大都クリーン株式会社 代表取締役 木村修市
対象事業所: 本社 大阪府大阪市生野区巽東4丁目10番40号
東大阪営業所 大阪府東大阪市洪川1丁目16番12号
八尾営業所 大阪府八尾市跡部北の町2丁目1番32号205号室
第一車庫 大阪府東大阪市洪川2丁目79番1号
第二車庫 大阪府東大阪市洪川2丁目81番1号
第三車庫 大阪府八尾市跡部本町1丁目33番1号
第四車庫 大阪府大阪市生野区巽東4丁目8番20号
活動: 一般廃棄物・産業廃棄物の収集運搬業、資源回収業

□事業の紹介

リサイクル事業の製品としてペットボトルのシートを活用し、名刺として販売しています。



□環境経営組織図及び役割・責任・権限表



	役割・責任・権限
代表者(社長)	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境経営方針の策定・見直し ・環境経営目標・環境経営計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直し、指示 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境経営目標・環境経営計画書を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
EA21推進委員会	・環境管理責任者の補佐、EA21推進委員会の事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付) ・環境経営計画の審議 ・環境活動実績の確認・評価
部門長	・自部門における環境経営方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・時部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施 ・自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成 ・試行・訓練を実施、記録の作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

□許可の内容

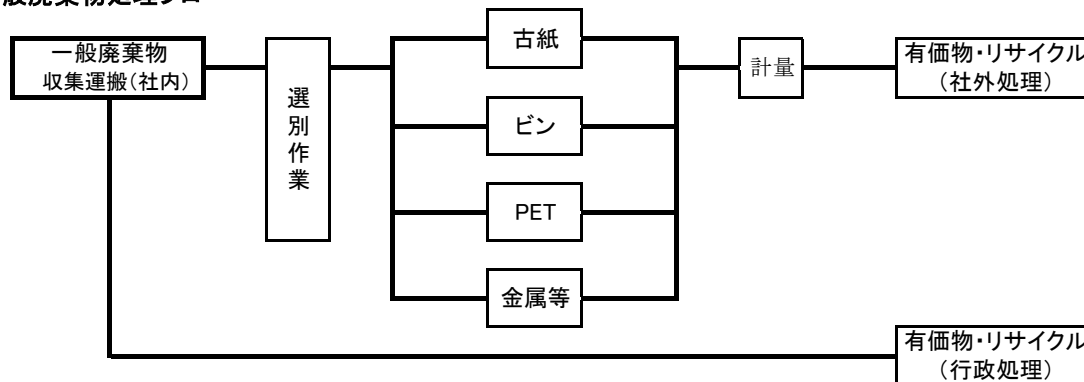
一般廃棄物収集運搬業許可の内容

許可区域	許可番号	許可年月日	許可有効年月日	備 考
大阪市	第030056号	令和4年4月1日	令和8年3月31日	
東大阪市	第2207号	令和4年4月1日	令和8年3月31日	
八尾市	第31号	令和4年5月1日	令和8年4月30日	

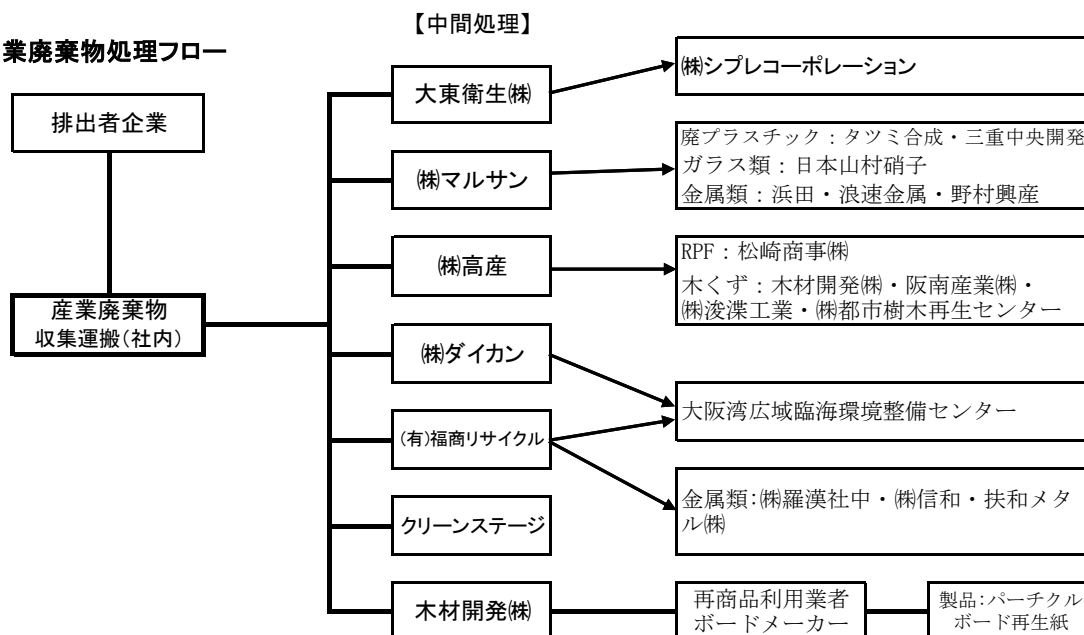
産業廃棄物収集運搬業許可の内容

許可区域	許可番号	許可年月日	許可有効年月日	積替保管	廃棄物の種類																
					燃え殻	汚泥	廃プラスチック	木くず	紙くず	繊維くず	ゴムくず	ガラス・シंकリート・陶器くず	がれき類	廃油	廃酸	廃アルカリ	金属くず	動植物性残さ	鉱さい	ばいじん	
大阪府	2700040078	令和1年7月31日	令和11年7月30日	無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
滋賀県	2501040078	令和4年3月23日	令和9年3月2日	無		○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○			
兵庫県	2803040078	令和2年8月4日	令和7年8月3日	無	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○			
奈良県	2900040078	令和3年9月1日	令和8年8月31日	無	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○			
和歌山県	3000040078	令和2年7月16日	令和7年6月21日	無		○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○			
京都府	2600040078	令和2年10月22日	令和7年10月21日	無		○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○			

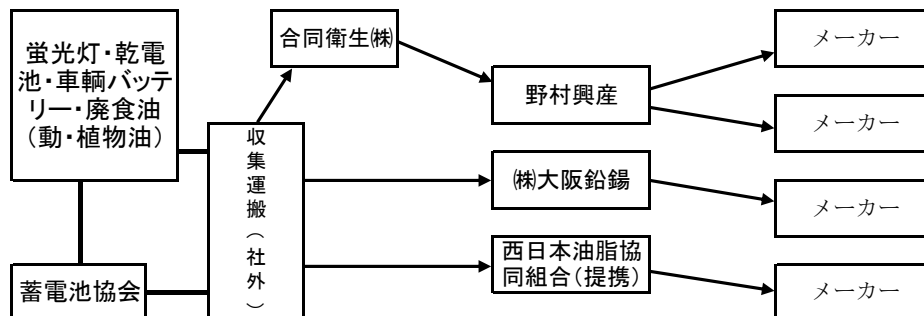
□一般廃棄物処理フロー



□産業廃棄物処理フロー



○その他(蛍光灯・乾電池・車輛バッテリー・廃食油(動・植物油))



□主な環境負荷の実績

項 目	単位	2021年	2022年	2023年
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	246,220	237,028	237,238
廃棄物排出量	kg	1,825	1,400	348
一般廃棄物排出量	kg	355	350	348
産業廃棄物排出量	kg	1470	1,050	0
水使用量	m ³	201	137	168

※二酸化炭素排出係数 0.311 kg-CO₂/kWh 電力会社の2021年度の調整後の係数
※2023年度では、産業廃棄物の排出はありませんでした。

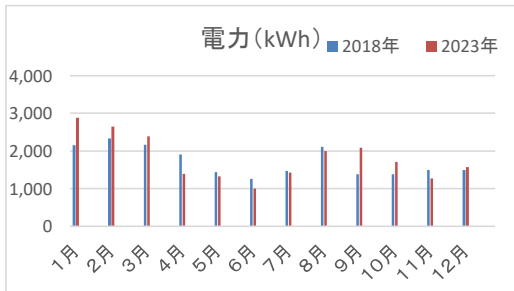
□環境経営目標及びその実績

年 度 項 目		基準値	2023年		評価	2024年	2025年
		(基準年)	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)
電力による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	6,602	6,272	6,751	×	6,206	6,140
	基準年度比	2018年	95%	102%		94%	93%
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	239,744	234,949	230,488	○	230,154	227,757
	基準年度比	2021年	98%	96%		96%	95%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO ₂	246,346	241,221	237,238	○	236,360	233,897
一般廃棄物の削減	kg	360	342	348	×	338	335
	基準年度比	2018年	95%	97%		94%	93%
受諾産業廃棄物の排出量削減	t	1.47	1.40	0.50	○	1.38	1.37
	基準年度比	2018年	95%	34%		94%	93%
水道水の削減	m ³	305	290	168	○	287	284
	基準年度比	2020年	95%	55%		94%	93%
環境に配慮した収集運搬	行動目標(次項による)						

□環境経営計画の取組結果とその評価

数値目標:○達成 ×未達成

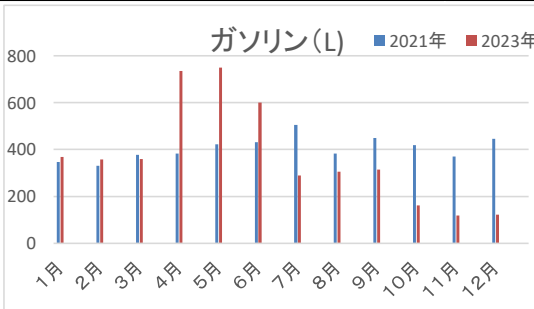
電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	事務所への稼働が増加したため目標を達成できなかった。 節電に努力することが大切です。目標の見直しが必要と考える。
・空調温度の適正化(冷房26℃ 暖房20℃)	○	
・不要照明の消灯	△	
・ノー残業デーの実施	○	



取組紹介欄



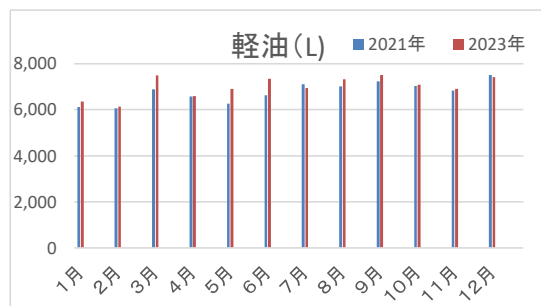
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2018年	2,153	2,329	2,171	1,914	1,444	1,258	1,477	2,110	1,383	1,383	1,499	1,491
2023年	2,882	2,649	2,393	1,396	1,323	1,000	1,423	2,002	2,084	1,702	1,276	1,576
自動車燃料による二酸化炭素削減	達成状況											
数値目標	○											
・アイドリングストップ	○											
・効率的なルートで回収	○											
・エリア別営業活動の見直し	○											



取組紹介欄



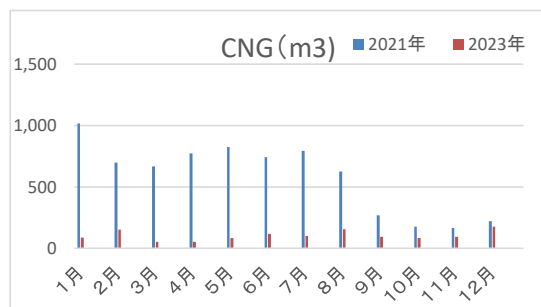
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2021年	347	330	377	382	423	432	505	382	450	418	371	446
2023年	369	357	359	735	750	600	289	305	315	161	119	122



取組紹介欄



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2021年	6,112	6,057	6,889	6,568	6,269	6,630	7,110	7,018	7,239	7,026	6,835	7,506
2023年	6,365	6,139	7,490	6,597	6,903	7,339	6,938	7,330	7,505	7,085	6,897	7,417

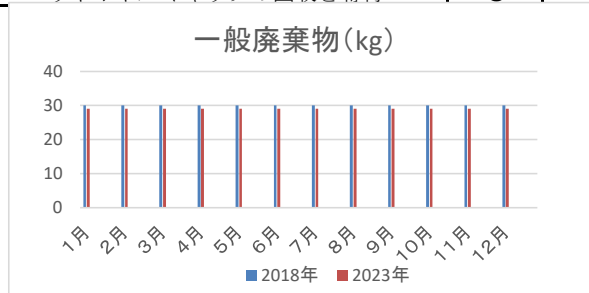


取組紹介欄



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2021年	1,016	696	668	773	823	743	793	624	269	176	165	222
2023年	88	152	51	52	82	117	99	154	94	83	95	175

一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	デジタルトランスフォーメーションなどを学び契約書等をデータベース管理するようにしていきました。
・分別の徹底	○	
・シュレッダー廃紙のリサイクル化	○	
・裏紙利用による紙使用数の削減	○	
・ペットボトルキャップの回収と寄付	○	

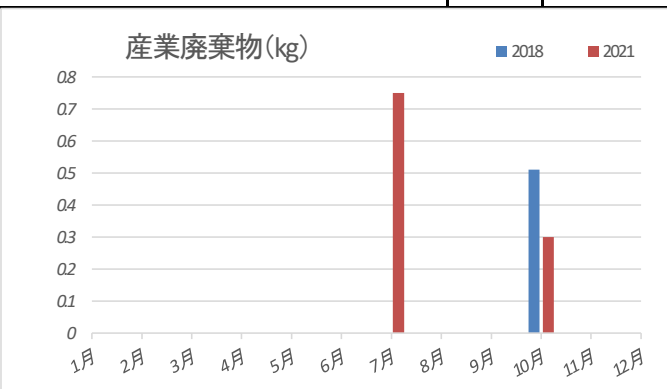


紹介欄



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2018年	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30
2023年	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29

受託産業廃棄物の排出量削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	1度使った紙は裏紙に裏紙を使用した後はリサイクルにの流れは徹底できた。受託した廃棄物の分別活動によりリサイクルできない廃棄物の数量が減少することができた。
・作業ミスによる廃棄量の削減	○	
・素材別ボックスの設置	○	
・リサイクル業者の開拓	○	

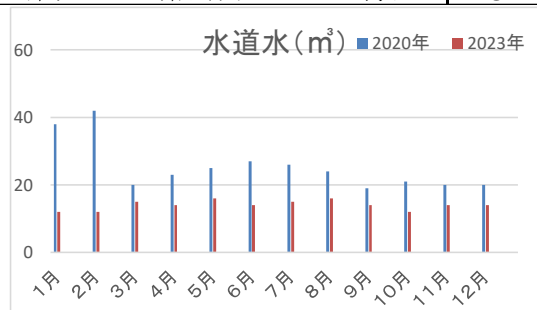


取組紹介欄



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2018年	0.45	0.00	0.00	0.51	0.00	0.00	0.00	0.51	0.00	0.00	0.00	0.00
2023年	0.00	0.50	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

水道水の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	従業員全体の努力の結果です。引き続き行っていきましょう。
・節水シールの貼り付けとポスター掲示	○	



取組紹介欄



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2020年	38	42	20	23	25	27	26	24	19	21	20	20
2023年	12	12	15	14	16	14	15	16	14	12	14	14

環境に配慮した収集運搬	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
・作業開始前の車両点検	○	従業員がお互いに注意しながら実施できたと考える。引き続き行っていきましょう。
・エコドライブの推進（燃料使用量は別項目で実施）	○	
・積み残しの削減	○	
・車両の清掃	○	
コースより少し離れたところにある得意先を他の業者と交換し、収集運搬の効率化を図る	○	



取組紹介欄

□環境関連法規の順守状況及び評価並びに違反、起訴等の有無。

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
廃棄物処理法	収集運搬業、産業廃棄物（廃プラ、廃ガラス、廃油等）
自動車NOX PM法	収集運搬車
道路交通法	過積載、アルコールチェック

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

また、近隣住民からの苦情、要望はありません。

□緊急事態対応訓練

緊急事態の想定： 火災の発生	
■実施日：2023年7月10日	■実施場所：本社
■参加者：全従業員	■実施内容：防災訓練 ・通報訓練、消火訓練、避難訓練
■評価：各人が役割を果たし実施できた。	手順書の変更の必要性 ☐ あり ☒ なし
■実施状況の様子 本社にて全従業員で事務所から電源コンセントから火災が発生したことを想定し、電源の遮断、火災の消火訓練を実施しました。消火器の使用方法や消防署への通報等、各自の役割を確認しながら行いました。	

□代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日：2024年1月15日

エコアクション21を1年間取り組んでみて、環境負荷に繋がっている数値をみることによってより一層みんなの意識が変わった。
今後の展開としては、各数値をより細かく分析し環境負荷の削減に取り組んでいきたい。

環境経営方針	☒ 変更なし	☐ 変更あり
環境経営目標・計画	☒ 変更なし	☐ 変更あり
実施体制	☒ 変更なし	☐ 変更あり

□これまでの環境活動の紹介



大阪市一般廃棄物適正処理協会で実施している献血活動の様子



社内のライトは全てLED
コロナ対策でアクリル板、アルコール消毒、空気濃度チェッカーを置いています